# **TWINBIRD**

pd版

ラジオ付電波クロック

# RC-9525 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがと

うございました。 この取扱説明書をよく読んでから使用してください。 不適切な取扱いは事故につながります。 この取扱説明書は必ず保管してください。

# 液晶パネルについて

見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。

温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります

温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

液晶パネル面に触れないでください。表示が薄くなったり、ムラになることがあります。この場合、 しばらく放置しますと元に戻ります。

液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分注意してください。万一以下の状態になっ

たときは、それぞれの応急処置を行ってください。

[皮膚に付着した場合]

付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。

[目に入った場合]

きれいな水でよく洗い流し、医師の診断を受けてください。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで、吐き出した後、医師の手当てを受けてください。

## お手入れ



乾いたやわらかい布でふいてください。

汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よく しぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。 シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類は絶対使わないでください。

### 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上の ご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



浴室など特に湿度が高 い場所での使用はさけてください。



高い場所から落下させ ないでください。



を直接噴霧しないでく ださい。変形や変色す ることがあります。



RX0206B



ほこりの多く発生する所、 強い磁気や振動がある所、 多量の油分が発生する 所では使わないでくだ



**りわらかい敷物など不** 





製品の丸ごと水洗いは しないでください。



製品を分解しますと 精度や機能が低下したり、 故障の原因となります ので、絶対に分解しな

# 電池について

### (アルカリ電池について)

ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。

アルカリ性溶液がもれて目に入ったり、発熱、破裂の原因となります。

万一アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入ったときはき れいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

# !注 意

下記のことを守ってください。電池の使いかたを間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、 機器の故障やけがの原因となります。

+ プラス - マイナスを間違えないように正しく入れてください。

電池を交換するときは、全部の電池を新しい指定の電池と交換してください。 本製品は時計用、ラジオ用と電池を区別しています。別々に電池を交換 してください。



電池に直接ハンダ付けをしないでください。

長い間 (2週間以上) お使いにならない場合は、電池をはずしておいてください。 液もれ故障の原因となります。

# 電波時計について

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する 機能です

(内蔵アンテナで雷波受信 → 時刻情報を解読 → 時刻、日付を表示)

### 2 標準雷波とは

通信総合研究所が運営する正しい時刻情報をのせた雷波で、福島県田村郡のおおたかどや山にあ る送信所から 40kHzで送信されています。

標準電波の時刻情報はおよそ 10万年に 1秒の誤差という超高精度を保つ「セシウム原子時計」に よるものです。

送信所からの受信範囲の目安は、条件により異なりますが、おお むね 1000~ 1200kmで沖縄を除くほぼ日本全国を網羅しています。

九州地区は送信所から離れているため標準雷波を受信しにくい場合があります。 天候、置き場所、時計の向き、時間帯、地形や建物の影響などによって受信できない場

標準電波は、毎時 15分と 45分の各 1分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報 の送信を中断します。 電波障害等により、誤った受信をした際に誤った時刻を表示する場合があります。また

使用場所・電波状況によっては受信できないことがあります。このようなときは、場所 を変えてお使いください。

電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で計時します。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受信しやすい窓際などにおいてください。また、電波ノイズを発生させるものの近くでの ご使用は避けてください。

次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。



工事現場、空港の近くや 交通量の多い所など、電 波障害の起きる所。



高圧線、テレビ塔、電車 の架線の近く。

乗り物の中(自動車、電



テレビ、冷蔵庫、エアコン、 空気清浄機、パソコン、ファ クシミリ等の家電製品や OA機器の近く

(2)



スチール机等の金属製の 家具の上や近く。



# ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有し ています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客 様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用 することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件 を一緒に付す必要があります。
- 3 .お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、 上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツ に関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセ ンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容につい てもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表 示、使用条件を厳守する必要があります。

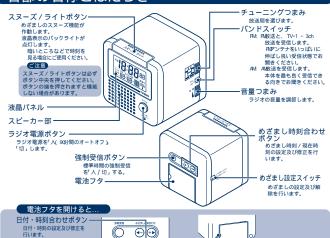
このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付取扱説明書とは同一ではありません。特にベージ順は編集上、入れ替えている場

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のも のです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。







### 電池の入れかた



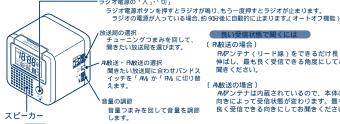
1.本体底面の電池フタを矢印の方向へ開けます。 2.単3形乾電池4本(別売)を+-の表示に合わ サ正しく入れて、雷池フタを閉めます。

### リセットボタンについて

初めてお使いになる際や電池交換の際、静電気やボタン操作により誤動作を起こすことがありますが、 故障ではありません。その際は電池フタ内のリセットボタンをペンの先端などの細いもので押してくだ

ご注意 リセットボタンを押した場合、設定された時刻等はすべてリセットされ、初期状態となります。

### ラジオの使いかた



### [ FN枚送の場合]

RMアンテナ(リード線)をできるだけ長く伸ばし、最も良く受信できる角度にしてお聞きください。

### [AM枚送の場合]

MMの場合」 AMアンテナは内蔵されているので、本体の 向きによって受信状態が変わります。最も 良く受信できる向きにしてお聞きください。

## ご注意

受信状態は、アンテナの設置場所や向きによって大きく左右されます。 スチール机など金属面の上でお使いになると、受信状態が悪くなる場合があります。 ラジオ用電池が消耗するとラジオが鳴らなくなります。その場合は、ラジオ用電池を2本とも新しいもの と交換してください。

Į	し時 計員		
	表 示	12時間制時刻表示(「午後」表示付) カレンダー表示(月/日/曜日)	
	カレンダー	2001年1月1日~2050年12月31日 (月末、閏年の修正不要)	
	表示精度	± 10以 電波受信による時刻修正を行った直後)	
		月差±30秒(電波受信による時刻修正を行わない場合)	
	めざまし機能	4段階に変化する電子育(分間オートオフ) またはラジオ(30分間オートオフ) 約4分スヌーズ付	
	めざまし精度	表示に対し±0秒	
	バックライト	LED	
	使 用 電 池	単 3形乾電池 2本( JIS規格 R6P)	
	電池寿命	約1年(めざまし30秒1日、バックライ1+5秒1日)	
	電波受信機能	受信周波数: 40k-b 自動受信: 每奇数正時12回/日強制受信: 手動受信	

[ラジオ]	
受信周波数	AM: 530~ 1605 kHz FM: 76~ 108WHz
受信アンテナ	AM: フェライトパーアンテナ内蔵 FM: リード線アンテナ
スピーカー	直径 50mm 丸型、8 1個
オートオフ機能	90分間オートオフ (めざましラジオでは30分間オートオフ)
使用電池	単 3形乾電池 2本 ( JIS規格 R6P)
電池寿命	約30時間(マンガン乾電池)

### 使用温度範囲 0~ 40

# 時計とカレンダーの合わせかた

1.電波を受信して自動的に時刻と日付を合わせます。

本級と文信のと「日か助けに向うな」とは「おったよう。 本報品は電波時計機能を内蔵しています。正確な時刻情報(年、月、日、時、分、秒)をのせた標準電波を受信することにより、正確な時刻を表示することができます。 本体裏面の強制受信ボタンか、電池フタ内のリセットボタンを押すと、標準電波の受信を開始します。 本製品を使用したい場所に置いてください。窓際などできるだけ受信しやすい場所に置いてください。 受信中は、受信中表示が点滅し、電波受信表示、令が信号の強さ に応じて変化します。 12:0000 点波

受信に要する時間は約3分~10分です。 受信が終了すると受信中表示が消灯します。 本製品は、毎奇数正時 1日12回 )に自動受信します。

宇宙 受信電波の信号 に応じて変化。 受信中に手動で日付または時刻合わせをすると、受信を中止します。 受信状態がよい場合でも受信開始から約3分かかります。

12:00 1- 1-1

15:000

強制受信またはリセット後の受信では、受信開始から約10分以内に受信が成功すると、1秒間(マークが点滅し、ブザーが鳴ります。その後、電波受信表示『アが全点灯し、正しい日付と時刻を表示します。

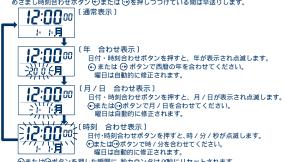
受信成功後、正しく表示されているかをご確認ください。 自動受信の場合は、フマークの点滅のみでブザーは鳴りません。 電波受信表示『は過去2時間内に受信が成功した場合に点灯しつづけます。

強制受信またはリセット後の受信では、受信開始から約10分間で受信が できない場合、自動的に受信を中止し、砂間 、マークが点滅し、ブザー が鳴ります。その後、電波受信表示が消灯し、受信前の日付と時刻に戻り

自動受信の場合は、X、マークの点滅のみでブザーは鳴りません。 使用場所の受信状態がよくない場合は、本体の向きや置き場所を変えて、本体裏面の強制受信ボタンを押し、もう一度受信を開始させてくだ

### 2.手動で時刻と日付を合わせます。

電波の受信状態が良好でない場合は、手動で時計と日付を合わせることができます。 本体裏面の電池フタ内の日付・時刻合わせボタンを押すと、下図のように順に表示が切り替わります。 本体裏面のめざまし時刻合わせボタンの④または・⑩を押し、日付・時刻を合わせてください。 めざまし時刻合わせボタン ⑪または・⑩を押しつづけている間は早送りします。



⊕または⊕ボタンを押した瞬間に、秒カウンタは 0秒にリセットされます。 秒まで正確に合わせるには電話の時刻サービス(11番)が便利です。

時刻と日付合わせが終了したら、日付・時刻合わせボタンを押してください。通常表示に戻りま

○注意
 時刻合わせが終了したら、必ず通常表示にしてください。
 手動で時刻と日付を合わせた場合でも、自動電波受信機能は働きます。

# めざまし時計の使いかた 本製品はめざまし時刻にブザーまたはラジオ が鳴ります。

### 1.めざまし時刻を合わせます。

「通常表示」から、本体裏面のめざまし時刻合わせボタン ④ または ④を一度押すと、めざまし時刻合わせ状態に入り、めざまし時刻が表示されます。



ご注意 めざまし時刻合わせボタン←または←が押さ 約5秒以上、 れなかった場合は、自動的に通常表示に戻ります。

次に、めざまし時刻合わせボタン ⊕または ⊕を押してめざまし時刻を合わせてください。 めざまし時刻合わせボタン ⊕または ⊕を押しつづけている間は早送りします。

約・砂以上、めざまし時刻合わせボタン・全または・か押されなかった場合は、自動的に通常表示に戻りま

めざまし時刻合わせが終了したら、めざまし時刻合わせボタン 
・ または 
・ を押さずにそのままにしてください。約 
・ 砂後、めざまし時刻がセットされ、自動的に通常表示に戻ります。

# 2設定しためざまし時刻を確認します。

本体裏面のめざまし時刻合わせボタン igoplus またはigoplus を押すと、約igoplus間、設定しためざまし時刻が表示されます。その後、自動的に通常表示に戻ります。

3設定した時刻にブザーまたはラジオを鳴らします。

めざましモードを設定する...めざまし設定スイッチで「めざましラジオ」またば「めざましブザー」を選びま

めざましラジオあらかじめ、お好みの放送局の選択をしておいてください。 めざましラジオを設定した場合、((●))マークとめざまし設定時 刻が表示され、めざまし設定時刻にラジオが鳴ります。

ラジオの電源は約30分後に自動的に止まります。(オートオフ機能)

「めざましラジオ・ラジオの電源I 「めざましブザー・めざましブザー のさましてソー めざましブザーを設定した場合、 プラーマークとめざまし設定時刻 が表示され、めざまし設定時刻にブザーが鳴ります。 また、ブザーは約 分間で自動的に止まります。(オートオフ機能) ブザー音は 段階に変化します。



4.めざましを止めます。 めざまし設定スイッチを「切っ位置に合わせてください。めざましが止まり (bed) または (bed) が消灯します。 めざまし機能が解除され、通常表示に戻ります。

また、ブザーは約 が、ラジオは約 30分で自動的に止まります。(オートオフ機能) この場合は、 (\*\*\*)。マークは点灯しつづけたままとなり、翌日も同じ時刻にめざましが鳴ります。 ちもう少し眠っていたいときは (スヌーズ機能)

めざましを止めるときに、本体上部のスヌーズ/ライトボタンを押してください。ラジオまたはブザーの音が一 のさましせ止めることに本体上のMOVAマーノフィトがタンを押してくたさい。フジスまだはブリーの自かー 旦止まり、約4分後自動的に動作します。(スヌーズ機能) スヌーズの動作中は10分割または10分割でランカが高減します。 スヌーズ操作は何回でもくり返すことができます。 スヌーズの動作中にめざまし設定スイッチを「切」の位置に合わせるとスヌーズが解除され、10分割または10分割

マークが消灯します 同時にめざまし機能も解除されます。

スヌーズ動作中オートオフ機能によりブザーまたはラジオが止まった場合は、 \*\*\*\* または (\*\*\*) マークが点 滅から点灯へ変わり、翌日も同じ時刻にめざましが鳴ります。

### バックライトを点灯させる

本体上部のスヌーズ/ライトポタンを押してください。押しつづけている間はLEDパックライトが点灯し表示部を照らします。 暗いところなどで時刻を見る場合にご使用ください。